

# 公益社団法人富山県サッカー協会 2022年度 第4回理事会

2022年7月14日 開催

## 決議事項

### 1. 組織変更に伴う委員会設置規程の改正の件

組織変更に伴う委員会設置規程の改正を資料1の通りとしたい。

承認

## 報告事項

### 1. 種別委員会活動報告の件

#### ・シニア委員会

0-70の全国大会が、6月18、19日に愛媛県松山市で開催された。富山県0-70選抜は、予選を2分1敗でグループ3位で決勝進出ならず。2分けは0-0で2勝してもおかしくなく、善戦だった。コロナ対策が厳しく、抗原キットが送られ、入場門を閉鎖して、緊張感のある全国大会だった。シニアのJFAの大会は、向こう何年の開催地は決まっていない。JFAでは開催地を探している。金田喜稔氏の大人のサッカー教室を2月と6月に実施しているが、愛媛でお会いしたら、富山ではもっと開催したいと言っておられた。非常に積極的な姿勢だった。また、実施してもよいと思う。

#### ・1委員会

全国社会人大会は、県大会で新庄クラブが優勝し、北信越大会に出場した。代表決定戦でアルティスタ浅間に0-0からのPK戦で敗退し、全国大会出場はならなかった。県リーグは順調に実施されている。

#### ・技術委員会

トレセン活動は通常通り活動している。指導者養成もC級を実施した。B級は今年度人数が集まらず実施せず。国体予選の組み合わせが決定した。少年男子は北信越トレセンリーグ1位で、変則リーグで5位の福井と4位の石川との2試合となる。今年度は3チームが栃木国体に出場できる。少年女子はトレセンリーグで5位。チーム力は1試合ごとにあがってきているが、5位だったので、北信越国体は4位の福井県と対戦し、勝てば1位の新潟県と対戦する。勝てば本国体出場となる。成年男子は、石川と長野の勝った県と対戦する。この前の全国社会人北信越大会で敗戦した長野県とのリベンジにもなるかと思っている。この後、来年度の国体選抜少年男子、少年女子の監督候補者に就任を打診をしていこうと思っている。

#### ・医学委員会

国体でもドーピングが実施されているので、医学委員会でも実施しようと思っているが、取り急ぎ7月に少年男子を対象にドーピング研修会を実施しようと思っている。

#### ・1種委員会・大学高専

富山大学、国際大学は北信越リーグ2部参戦中。総理大臣杯は両校とも予選で敗退した。6月24日に大学高専の部員を集めて総会をオンラインで開催した。多くの学生が来てくれたので良かった。7月3日に審判委員会が4級審判講習会を実施し、10名受講した。8月25日、26日に大学高専のトーナメント戦を計画している。

#### ・2種委員会

6月上旬に高校総体予選で富山第一が優勝した。7月下旬から徳島県での高校総体全国大会に出場する。6月11日、7月9日にプリンスリーグを再開しているが、コロナの影響で2試合ほど延期した。

#### ・3委員会

U15、U13リーグは順調に進んでいるが、コロナの感染拡大により中学校で学級閉鎖、学校閉鎖が出ているので今後心配である。

県中学校選手権大会が今週土曜日に準決勝、決勝がある。コロナで出場出来ない選手もいるが、準決勝を勝った2チームが北信越大会に出場できる。

#### ・2種・3種クラブユース

5月28、29日、6月4、5日に北信越U-18クラブユース選手権大会があったが、カターレ富山U-18は準決勝で敗退し、全国出場ならず。北信越U-15クラブユース選手権大会では、STGIは長岡JYと対戦し2-5で敗戦、カターレ富山は長野県のラウルと対戦し勝利、準々決勝はエスポワールに勝利、準決勝は松本山雅に勝利したが、決勝ではツエーゲン金沢に敗れた。しかし、上位4チームに与えられる全国大会への出場権を勝ち取った。

#### ・4種委員会

6月25、26日に新潟県新井市で北信越トレセンU-12が実施され、交流戦では2勝1分1敗。ガールズエイトでは全勝したと報告をうけている。

JFAが推奨する小学校低学年のスマールサイドゲームだが、ゴールの数が少ない。保管場所、運搬の問題がある。スマールサイドゲームを各チームに訴えられるように何かしなくてはいけない。

#### ・フットサル委員会

6月25、26日に、2、3月に実施予定だったバーモントカップを開催した。通常40チーム参加だが、北信越トレセン等も重なり、参加が難しいチームが出たため、結果22チームの参加だった。高岡のキャンピオーネが優勝した。北信越大会は今月の23、24日に福野で開催予定。

社会人リーグは順調に進んでいる。コロナで参加できない場合もなるべく柔軟に対応出来るようにしている。

#### ・インクルーシブ委員会

アミザーデサッカー大会を9月17～19日に開催する。今年は水沼貴史氏がアドバイザーとしてクリニックをしてくださる予定なので、見に来て頂きたい。

また、ウォーキングサッカーも進めていきたいと思っている。

#### ・施設委員会

この委員会では既存の施設の問題点や新設の情報収集をしようと思っている。まずは委員会の組織づくりからやっていきたい。

岩瀬スポーツ公園サッカー・ラグビー場の天然芝全面張替については交渉中で、県も具体的に動いている。

## 公益社団法人富山県サッカー協会 委員会設置規程

### (目的)

第 1 条 この規程は、運営規約第 13 条に基づき、各委員会に関し必要な事項を定める。

### (委員会の設置)

第 2 条 本協会の事業遂行のため、次の委員会を設置する。

- (1) コンプライアンス委員会
- (2) 組織改善委員会
- (3) 経営企画委員会
- (4) 広報・マーケティング委員会
- (5) 事業運営委員会
- (6) 財務経理委員会
- (7) グラスルーツ委員会
- (8) インクルーシブ委員会
- (9) 施設委員会
- (10) 医学委員会
- (11) マッチコミッショナー委員会
- (12) ウェルフェア委員会
- (13) 技術委員会
- (14) 審判委員会
- (15) 規律・裁定委員会

### (組織及び委員)

第 3 条 各委員会は、それぞれ委員長及び若干名の委員をもって構成する。

2 各委員会の委員長及び委員は、本協会役員のほか、本協会の事業に関し、知識、経験及び熱意を有する者のうちから、理事会の承認を経て会長が委嘱する。

### (委員の任期)

第 4 条 各委員会の委員長及び委員の任期は、選任後 2 年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時社員総会の終結の時までとし、再任を妨げない。

2 増員又は前任者の任期満了前に前任者に代わり選任された委員の任期は、前任者又は現任者の残任期間 とする。

3 委員は、その任期満了後においても、後任者が就任するまでは、なおその職務を行

わなければならない。

(招集・議長)

第5条 各委員会は、それぞれの委員長が招集し、その議長となる。

(運営事項)

第6条 各委員会の運営事項は、別表1のとおりとする。

2 各委員会は、運営事項に関し必要な調査、立案を行い、これを理事会に答申するほか、理事会の指示によりその事業の実施にあたる。

(委員長の権限)

第7条 各委員会の委員長は、次の権限を有する。

(1) 理事会に出席し、その運営事項に関する報告又は意見陳述を行うこと

(2) 緊急を要するため、各委員会に付議することが困難な事項に関し、自らの判断に基づき決定すること

2 各委員会の委員長は、前項第2号の決定を行った場合には、次の委員会において、これを報告しなければならない。

(事務局との連携)

第8条 各委員会は、事業の実施に関して予め本協会事務局と密接な連絡をとり、事務の円滑な遂行を図らなければならない。

(部会及び分科会)

第9条 各委員会は、その運営事項に関し、理事会の承認を得て部会を設置することができる。

2 各委員会は、部会の業務遂行のため、その委員会の委員及び学識経験者をもって構成する分科会を設置することができる。

(細則の制定)

第10条 各委員会は、その運営事項に関し、理事会の承認を得て細則を制定することができる。

(特別委員会等)

第11条 本協会の事業遂行のため、第2条に定める各委員会以外で、時限的に特別委員会等を理事会の承認を得て設置することができる。

(改正)

第12条 本規程の改正は、理事会の決議を経て、これを行う。

(施行)

第13条 本規程は、2020年12月15日から施行する。

改正 2022年7月14日

#### 別表1

[各種委員会の運営事項]

##### 1. コンプライアンス委員会

- (1) コンプライアンスに関すること
- (2) 通報相談窓口の運営に関すること
- (3) 協会の各種規程案の策定に関すること

##### 2. 組織改善委員会

- (1) 協会組織の点検、改善に関すること
- (2) 前項について役員会へ提言すること

##### 3. 経営企画委員会

- (1) 協会経営・企画立案に関すること
- (2) 協会運営に関すること

##### 4. 広報・マーケティング委員会

- (1) 協会の主催、主管等をする事業等の情報提供、発信に関すること
- (2) マスコミ等メディア関係者との連絡調整に関すること
- (3) 協会ホームページの管理、運営に関すること
- (4) 広報ツール及び大会・事業を活用した協賛広告商品の企画、開発、販売に関する  
こと
- (5) その他、協会が行おうとする情報提供及び協賛広告商品に関すること

##### 5. 事業運営委員会

- (1) 協会事業等の実施、運営に関すること
- (2) 協会事業等で利用する施設の年間スケジュール調整に関すること
- (3) 競技大会の実施、運営に関すること

##### 6. 財務経理委員会

- (1) 毎年度の予算および決算に関すること
- (2) 財務および経理に関すること

##### 7. グラスルーツ委員会

- (1) サッカー競技一般の普及に関すること
- 8. インクルーシブ委員会
  - (1) 障がい者サッカーの普及に関すること
  - (2) その他障がい者サッカーに関すること
- 9. 施設委員会
  - (1) 競技、大会運営要件等に関する施設整備の推進、調整
  - (2) 施設の改修、新設計画時における競技、大会運営要件等に関する助言、指導
  - (3) 施設の改修、新設に関する情報の収集
- 10. 医学委員会
  - (1) 選手の健康管理、傷害予防および救急処置に関すること
  - (2) 競技会等の医事運営並びにチームドクターに関すること
  - (3) アンチ・ドーピングに関すること
  - (4) その他、医学および健康に関すること
- 11. マッチコミッショナー委員会
  - (1) マッチコミッショナーの資格取得等に関すること
  - (2) 諸大会へのマッチコミッショナーの割り振り
  - (3) JFA へのマッチコミッショナーの推薦
  - (4) その他、マッチコミッショナーの仕事に関すること
- 12. ウェルフェア委員会
  - (1) サッカーにおけるウェルフェア活動（安全・安心にサッカーを楽しむことができる環境づくりとリスペクト精神の浸透、フェアなプレーの確保）に関すること
  - (2) ウェルフェアオフィサー制度の普及拡大とウェルフェアオフィサー資格取得に関すること
  - (3) その他、ウェルフェア活動に関すること
- 13. 技術委員会
  - (1) 技術指導者の養成に関すること
  - (2) 技術指導者の派遣に関すること
  - (3) 技術指導者への理論等の情報提供に関すること
  - (4) 選手の育成、強化に関すること
  - (5) 富山県選抜チームの選手選考と強化指導に関すること
  - (6) 公認指導者の資格審査に関すること
  - (7) その他、技術指導に関すること
- 14. 審判委員会
  - (1) 競技規則の解釈、適用に関すること
  - (2) 審判員の養成に関すること
  - (3) 所属審判員に関すること

- (4) 公式競技のための審判員の派遣に関する事
- (5) 審判員の賞罰に関する事
- (6) 審判インストラクターに関する事
- (7) 審判員登録に関する事

15. 規律・裁定委員会

- (1) 競技および競技会に関連する違反行為に対する調査・審議および懲罰案の決定に関する事